

こんにちは

白子の議会

です

第146号

令和4年11月2日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169

令和4年第3回定例会(9月9日～9月14日)

- 🏀 6議員が一般質問 2～7ページ
- 🏀 補正予算等の質疑応答 8ページ
- 🏀 こんなことが決まりました 8～10ページ

一般質問 町政をきく

外出支援サービスについて

宗島 理仁 議員

議員 フードプラザハヤシ白子店が7月17日に閉店をし、自宅から離れた町外のスーパーなどに買い物に行かなくてはならない現状になっております。

こうした状況で、我が町でも、地域への交通の利便を高める方策を模索し、様々な機関、団体と協力をしながら、宅配サービスや移動販売などの買物弱者支援に取り組んでいかなければならないかと思えます。

しかしながら、外出支援サービスでは、高齢者世帯のみしか利用でき

ず、福祉タクシー事業でも、70歳以上の方で、家族による送迎ができない方などの様々な利用規定に加え、年間48枚分の上限額があり、らくらくタクシー事業では町内のみ移動に限られるため、フードプラザハヤシが閉店をし、少なくとも新たなスーパーマーケットができるまでの間、町外への買物と考えると、それぞれの対象範囲の拡大、補助の増額を検討していかねばならないと思えますが、町の見解を伺います。

検討の余地はある

町長 福祉タクシー事業は、障害者、高齢者、妊産婦を対象としたタクシー利用料金の一部助成なので、対象者に一定の要件がありますが、タクシー利用券の交付限度額、限度枚数を増加することにより、買物弱者対策の一つとして実施することを検討する余地はあると思います。

ただし、事業費が令和3年度決算額で1千万円を超えておりますので、予算の増額が可能かどうか、予算全体で見ながら判断しなければならぬと考えております。



特色ある保育事業について

議員 特色ある保育事業について、今年度より、月1回の運動教室やダンス教室、英語教室、さらに平仮名書き方教室が開校されたかと思えます。

幼児期に学習をすることで、学習が習慣化され、将来、強制されなくても、机に向かうことができる一役も担えるかと思えます。

幼児期は運動機能を高め、体の機能が著しく発達していく時期です。このような時期に年齢の発達に合わせ、やってみたいなという好奇心や、できたという達成感、満足感を自信へとつなげていく取組がされてきたかと思えます。

これまで、どのような園児の反応や成果があったのか、伺えればと思います。

今後も可能な限り教室を続ける

町長 特色ある教室の成果として、運動ダンス教室において、ふだんの遊びで強化できない体幹やバランスの感覚、リズム感、記憶力、動作返還力などを高めるプログラムとなっており、児童の運動能力の向上が期待できるものです。

また、平仮名書き方、英語教室では、就学を見据えた支援としての効果が期待できるものであります。

今後も、可能な限り児童たちの可能性を引き出すような教室等を開催していければと思っております。



スーパー撤退について

大多和 正之 議員

議員 スーパーハヤシが

7月17日に閉店しましたが、全員協議会での説明では、スーパーハヤシ跡地につきましてはドラッグストアがオープンするとの話でした。

ハヤシ撤退後、間もなく2か月になり、スーパーがなくなり非常に不便との声を耳にします。

白子町に移住を考えたときに、スーパーがあり買物しやすい環境が選択肢の上位になると思うが、今後、スーパーがオープンできない状況では、まちづくりを抜本的に見直しせざるを得ないと思います。

町が環境整備や商工会、町内の小売店と協力し、買物ができる、人が集う場所づくりが必要だと思いが考えを伺います。

楽観的に見ている

町長 ハヤシ撤退後、8

法人ぐらいと交渉しております。好感触の法人もあります。好感触の法人も企業です。やはり民間や収益の見込みなど、長期的な視点での検討が必要となり時間も要しています。

よい返事をいただいております。白子町の中でもいわゆる一番いい場所です。やはり最終的にはどちらかが出てくると楽観的に見ている部分もあります。

買物弱者支援について

議員 買物支援は、交通

手段のほかに、宅配、移動販売など様々あります。町民がどのようなサービスを望んでいるのか買物弱者数の調査をし

て、今後の支援を行う考えがあるか伺います。

難しさはある

町長 町内全域を対象と

した移動スーパーの導入展開について、事業者と交渉を進めているところでございます。

企画財政課長 民生委員

等を活用して、高齢者のみ世帯とかそういうものの把握等をちよつと考えておりましたが、民生委員が一斉改選の年に当たっておりまして、若干ちよつと難しさはあります。



スーパーハヤシ跡地

家庭への支援について

議員 ウクライナ危機や

急速な円安の影響で加速する物価高騰対策について、物価、賃金、生活総合対策本部を開き追加策を取りまとめ、考えを示しました。

地方自治体の生活困窮者支援策などに活用されている1兆円の地方創生臨時交付金について増額を改めて表明、物価高騰対策により、重点的、効果的に活用される仕組みへ見直すこと発表されました。

生活困窮者、子育て世帯を中心に、家庭への支援策の必要性について考えがあるか伺います。

商品券の配布

町長 町民全員に1人当

たり5千円分の商品券を配布し、商工会の協力をいただきながら募集した町内の参加商工業者で利用することができます。利用期間としまして

は、11月中旬から来年1月中旬頃までを予定しております。年末年始というある程度短い利用期間を設定することで、物価高騰のあおりを受けている町民を支援することはもとより、商工業者の活性化、経済効果が高まるように工夫してまいります。

給食費無償化

議員 千葉県でも知事が

物価高騰対策の影響により、子供の多い世帯の家計負担が増える可能性があるとし、第3子以降の給食費無償化、近隣でも長南町が無償化を行っています。今後、物価高騰が続くと思われ、子育て世代の家計負担対策として給食費の無償化を要望いたします。



**スーパー撤退について
いつ頃知ったのか**

梅澤 哲夫 議員

議員 今、白子町の住民の最大の関心事は日常食料品の購入先として多くの方が利用してきたスーパーの撤退であります。町としては、いつ頃知ったのか伺います。

5月10日頃

町長 スーパーハヤシの撤退時期情報については、5月10日頃知りました。

**情報の提供・早期に
出来なかったのか**

議員 私は広報しらこ9月号にて改めて知ったわけです。町民としては、20年来食料品調達の基地となっておりました。

なぜ、広報しらこ9月号に載せるまでの期間を要したのか、町として適切な内容を早期に出せなかったのか伺います。

**一般紙で知っている
と思っ**

町長 スーパーハヤシの件については、6月の一般紙で知っていると思い、9月の広報誌にて状況報告として出しました。

**町民の求めるのは
生鮮食料品**

議員 町として町長の考えはあるようですが、この件を具体的に担当する部署が明確化されておられません。担当する課について伺います。

また、町長は大型店の参加を望んでいるようですが、町民の今一番困っていることは、生鮮食料品（野菜・肉・魚）の購入先であります。お店まで歩き、自転車の方もおりません。買物難民を一日でも早くなくすための方向性も考えるべきと思います。

ます。
毎日の生活に関わることであり、一日でも早い解決策を考えているのか伺います。

いろいろ課題がある

町長 仮に大型店が来てもらえることになっても大型店法の関係で何か月も余計にかかります。当面の対策として移動スーパーの導入を考えていく。

天然ガスの今後について

議員 ここ何年間、使い勝手の良い家電品に押されたり、コロナ禍の中、観光客の減少などにより、ガス事業の経営も苦労があるようですが、そんな中、今日ロシアによるウクライナ侵攻の影響で世界的エネルギーの流通に支障を呈することになっております。

今、世界エネルギー不足のなか、私達の足元には天然ガスが埋もれております。利用可能な天然

ガスの埋蔵量と町営ガス事業の再考はあるのか伺います。

ガス事業の再考はない

町長 エネルギー不足への懸念ですが、為替、国際情勢の影響を受けることなく埋蔵量豊富で持続可能に優れておりますが事業の再考は考えていない。

一部地域の利用改善は

議員 町営ガスといたいがら一部地域で使えないところもあります。住民の権利からすれば不公平です。改善の考えを伺います。



未供給地域のガス事情

現実的に厳しい

町長 供給区域外については知っております。供給開始により各地区インフラ整備を進めるなか、北高根地区の一部に事業の利用・費用負担投資回収等から見送られたものです。

ガス事業所としては、事業所外への手立ては、公営企業法にて出来ません。

汚泥の再利用について

議員 ロシアのウクライナ侵攻にて肥料の原材料の値上がり問題となっております。コミニティプラントから出る汚泥はリン酸分が豊富とのことですが再利用について伺います。

**まちづくりの
一環として利用**

町長 現在は一時期より発生量少なく、景観等への還元にて対応しております。

防災対策について

北田 百人 議員

議員 避難道路である南日当橋側の取付道路は完成してはいますが、剃金側の取付道路の整備が未だ進んでいない状況です。

万一の際の避難道路として完全な機能を果たすためにも早期の着工が必要と考えますが、今後の整備の見通しについて伺います。

改めて現地調査

町長 登記完了後に改めて現地調査を行い、早期に避難道路として確保できるように務めたいと思います。

建設課長 この路線は避難道路としてとても重要な路線として認識しておりますので、橋の架替え後、地籍調査の立会いの際にも地権者の方に説明等を行っているところであります。

移住・定住推進事業について

議員 町有地の土地整備状況について、旧関保育所跡地は、現時点で5区画で居住があり生活が始まっています。

しかしながら旧南白亀保育所跡地など他の土地整備については、以前より大きな進展がありません。今後どのような計画で進めて行くのか、町の見解を伺います。

防水水槽の撤去から



企画財政課長

旧南白亀保育所跡地は1,270㎡ほどありますが、防水水槽があるため、その撤去について手続きを進めて行きたいと考えております。

お試し居住体験事業の状況について

議員 町では期間を定めて居住体験が行える事業を実施していますが、現在までに体験を通じて町に移住を決めた家族の実績数について伺います。

現在、受付中止

町長 平成31年4月から移住定住促進事業として実施してまいりましたが、現在コロナ禍の影響を受け、新規受付を中止しています。

企画財政課長

現在まで体験された件数は13家族のみであり、結果の乏しい状況となっております。

今後は町内等で事業を

希望される方等にも長期的な貸出しが行えないか検討してまいります。

鳥獣対策について

議員 本年6月、7月に猟友会により有害鳥獣駆除を実施しましたが、毎回の有害駆除活動でどの程度の成果が達成できているのか、またその後の出現率にどのような効果が出ているのか伺います。

4回の駆除を実施

町長 117羽の駆除を行い、駆除後一定期間は減少傾向にありましたが、被害の多い時期に繰り返しの駆除活動が効果的と考えます。

小動物等による農作物の被害について

議員 近年は小動物等による家庭菜園への被害が多く発生しております。小動物等を捕獲する箱罠を町は一ヶ月を目処に希

望者に無料で貸出しを行っていますが、長期間の貸出しについての検討の余地があるのか伺います。

また、電気柵の補助金制度の検討に関して伺います。

箱罠の数を拡充

町長 昨今の小動物等の増大を踏まえ、本年度箱罠の拡充について県に要望し、借用する事が出来たため、長期貸出しによる捕獲促進を図りたいと考えます。

環境課長 近隣の市町村では茂原市、長柄町、長南町で補助金制度を実施しています。国による地域単位での補助金もござりますので、これらを参考にしつつ、検討してまいります。



○公共施設跡地の活用について
○事件性を疑うような新聞報道について
○白子バイパスの事業促進について

大多和 秀一 議員

公共施設跡地の活用を目的として実施された公募型プロポーザルの募集状況について、事件性が疑われるような内容の新聞報道について、また白子バイパスの進捗状況について伺いました。

どのように

活用を進める

議員 現在事業の目的を終了し、利活用が求められる施設に、旧国民宿舎白子荘跡地とその周囲及び旧労災リハビリテーション千葉作業所があります。

双方の施設が目的を分けて公募型プロポーザル方式により、募集が実施されましたが、その内容について伺います。

背景に大きな違いが

町長 公共施設の再利用再活用という事で、地域

議員 住民訴訟となった自動販売機設置契約に関

**真相はどのよう？
新聞報道を問う**

振興や交流の活性化という共通点がありますが、旧白子荘跡地は新たな観光、交流拠点として整備するための基本構想を作成するものです。JTBと契約が決まり、観光資源の調査などが進められています。

労災跡地については、地域経済の活性化、雇用創出、新たな人の流れなど町の活性化に資する事業を提案し、土地及び建物を売却するものです。

する事や、町の補助金の使用について、また道路舗装工事についてなどが事件性を疑うような内容で新聞報道され、多くの町民が驚きと共に真相を求めていると思います。

**協議中・調査中
それぞれの対応で**

これらの事に対し、町はどのような対応をしてきたのか、事実確認後どのような報道対応、町民への説明をしていくのか伺います。

町長 自動販売機については、住民監査請求が出され、残念ながら監査結果を不服とし住民訴訟が提起されました。対応については弁護士と協議中です。具体的な対応については係争中ですので、控えさせていただきます。

総務課長 使用契約書の存在についてですが、弁護士より現庁舎に移転された時の関係書類の調査依頼があり、整理をして

いたところ、当時管理課で所管していた賃貸借契約書の綴りがありました。

議員 訴訟の中にある無断借用ではなかったという事で、裁判での有利材料になると考えてもよいのでしょうか。

総務課長 有効材料になるという事ですが、有利になるかは法廷での判定になってきます。

特別監査を依頼

町長 農業振興協議会の補助金に関しては、その支出について適正であったかどうか、監査委員に特別監査を依頼し調査を進めています。

調査委員会を設置

町長 道路舗装工事に関する情報漏洩の疑いの件については、入札情報漏洩等調査委員会を立ち上げ、セキュリティ対策等を調査しています。

**白子バイパス
全線開通に向けて**

議員 茂原市本納地先から白子町古所地先まで、全長約10kmのうち海岸部第4工区については、拡幅部の整備が概ね終了したとのことですが、全線の完成には、まだまだ長い期間を要すると思われる。事業促進に向けての町の取り組みについて伺います。

県との協力的体制を強化

町長 白子町サッカー場から海岸までの第4工区間2.1kmを優先的に整備しています。この内1.1kmが供用済みとなっており早期完成を目指して取り組んでいます。9月28日には国へ10月28日には県への要望を実施します。



スケボー練習場・バスケットゴール 海岸公園に設置を

市川 隆子 議員

議員 町には南白亀川の両側に公園が整備されていますが、スケートボードの練習場やバスケットボールのゴール設置についての考えを伺います。

また、剃金側はサーファーなども訪れ、トイレ前のシャワーを利用していますので、新しく複数設置してはどうかと思います。考えを伺います。

白子荘跡地 スポーツ的要素入れたい

企画財政課長 県自然保護課を訪ね、集団施設一帯の権限譲渡ができないか相談しましたが、今後の課題となっています。

白子荘の跡地は、今後ニーズ調査をしてスケートボードなどのスポーツ的要素は入れていきたいと考えています。

アクア健康センターは、リノベーションを

たいと考えていますので、温浴施設やシャワーは整備していきます。

給食費無償化を

議員 県は第3子以降の給食費を無償化するための準備を進めるとの新聞報道がありました。物価高騰が続いている今、町も補助すべきと思います。見解を伺います。

県に準じて取り組む

町長 県で第3子以降の無償化について補正予算を要求する予定となっております。この事業が執行されれば、町でも無償化に取り組んでいきます。

子育て世代 通勤時駐車料金補助を

議員 駅のない本町に移住を希望する方が、通勤で

駐車場を借りる場合、駐車料金の一部を補助する考えはないか伺います。

実施は難しい

町長 本町での生活は、自家用車等は不可欠です。今後、移住・定住の促進のひとつとして、車等の使用に何らかの助成政策の検討が必要とは考えますが、駐車場補助は、有料駐車場を利用しない方々との不公平などがあり、実施は難しいと考えます。



焼却中心からゴミの 減量・資源化優先へ

議員 地球的規模で温暖化対策が求められている

なかで、廃棄物行政に「焼却中心からゴミの減量、資源化優先」への大きな転機がきています。現在の資源ごみの回収状況と法律施行による今後の対応を伺います。

ペットボトルのみ回収 その他は広域と協議

町長 現在、プラスチックごみの回収はペットボトルのみで、その他のプラスチックゴミは、長生広域と協議していきいたいと思います。

新型コロナウイルス ワクチン接種状況は

議員 新型コロナウイルスワクチン接種状況とB.A.5対応ワクチン接種の見通しについて伺います。また、ドラッグストアなどの抗原検査などが9月30日までなので、期間延長を県に要望すべきだと思いますが、対応について伺います。

73.8% 3回目接種完了

町長 ワクチン3回目接種完了者は73.8%です。

B.A.5対応ワクチンは、7市町村、医師会と連携し、出来るだけ早く接種したいと考えています。ドラッグストアでの検査延長の県への要望は7市町村で協議します。

らくらくタクシーで 町外へ買い物

議員 らくらくタクシー事業の現在の状況と、スパーが撤退し買い物ができなくなったため、らくらくタクシーで町外での買い物ができないか伺います。

運用範囲拡大 法定協議会で協議

町長 登録者数71名、延べ利用者数198名です。らくらくタクシーの運用範囲拡大は、法定協議会で協議したいと思

補正予算等に対する

質疑応答

令和4年度白子町一般会計第2回歳入歳出補正予算について

議案第4号

【大多和秀一 議員】

議員 顧問弁護士委託料7百95万6千円の内容について伺います。

総務課長 通常の相談業務については、当初予算で計上していますが、訴訟案件については別契約となります。今回の予算額は、原告側の請求を棄却できた場合、いわゆる勝訴した時の上限の金額です。

【大多和正夫 議員】

議員 白子町は、「鉄道がない、国道がない」の、ないない町であります。

この環境のなか移住・定住で、若い世代を迎えるためには、子育て世代が望む環境及びそれに伴

う施設が必要と思います。

津波対策で整備した築山を中心に公園を整備し、子育て世代が子供と一緒に遊べて一日を過ごせるような、多機能な公園設備が必要と思います。

子育てがしやすいという、PRにより移住・定住を促進することを、検討していただけるか伺います。

町長 その通りだと思えます。町の公園機能は劣っておりますので、築山の周りも公園機能として充実し、移住・定住に繋げられるような方法を考えています。

議員 非常に前向きな答弁を頂きました。是非とも実施に向けた内部協議を進めることを要望します。



【板倉正道 議員】

議員 町民生活支援商品券配布事業について、期間限定で町民に5千7百万円で、1万1千人分の商品券が発行されます。

町内の商工会加盟店で使い切るのは大変だと思えます。せっかくの商品券ですので100%に近い状況で完了できるよう周知をお願いします。

企画財政課長 商工会員

事業者を中心に商工会にお願いします。令和2年度も同様な事業を行いました。今回は全額利用できるよう周知、啓蒙してまいります。



【諮問第1号】

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(適任と認める)

氏名 齊藤 正和

住所 関南区

発議案

【発議案第1号】

自動販売機設置に関する調査特別委員会の設置について

提出者 大多和秀一
賛成者 大多和正之
板倉 正道

(可決)

【発議案第2号】

事務の検査について
(令和3年度白子町一般会計歳入歳出決算及び5事業特別会計歳入歳出決算に関する事務について)

提出者 大多和正夫
賛成者 今井 滋則
東海林東治
大多和正之
齋藤 鉄也

大多和秀一
市川 隆子
(可決)

【発議案第3号】

事務の検査について
(自動販売機設置に関する事務について)

提出者 大多和秀一
賛成者 大多和正之
板倉 正道

(可決)



議会改革特別委員会を設置

議会基本条例の制定を含む議会改革に向けた調査検討等を行うため、議会改革特別委員会を設置しました。

選任された議会改革特別委員会委員は次のとおりです。

- 委員長 梅澤 哲夫
- 副委員長 市川 隆子
- 委員 大和秀一
- 板倉 正道
- 東海林 東治
- 今井 滋則

自動販売機設置に関する調査特別委員会を設置

自動販売機設置に関して、町議会として事実確認することにより、コンプライアンスの徹底を図るため、自動販売機設置に関する調査特別委員会を設置しました。

選任された自動販売機設置に関する調査特別委員会委員は次のとおりです。

- 委員長 大和秀一
- 副委員長 大和正之
- 委員 板倉 正道
- 今関 勝巳
- 梅澤 哲夫
- 北田 百人
- 大和正夫
- 今井 滋則

議案内容

【議案第1号】

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

(可決)

【議案第2号】

白子町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(可決)

【議案第3号】

白子町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

(可決)

【議案第4号】

令和4年度白子町一般会計第2回歳入歳出補正予算について

(可決)

白子町ガス事業所からのお知らせ

白子町ガス事業所では、道路に埋設されているガスパイプのガス漏れ調査を白湯・南白亀・関の3地区に分けて実施しています。

令和4年度の対象地区は白湯地区が対象で、検査期間は令和4年12月23日までとなります。

ガスを安全にご使用いただく保安のための調査ですので、通行の妨げになる場合もございますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

白子町ガス事業所 (☎ 0475 - 33-3530)

【議案第5号】

令和4年度白子町国民健康保険事業特別会計第1回歳入歳出補正予算について

(可決)

【議案第6号】

令和4年度白子町介護保険事業特別会計第1回歳入歳出補正予算について

(可決)

【議案第7号】

令和4年度白子町コミニティ・プラント事業特別会計第1回歳入歳出補正予算について

(可決)

【議案第8号】

令和4年度白子町ガス事業特別会計第1回歳入歳出補正予算について

(可決)



1人あたり5,000円分の「地域商品券」ぜひご利用ください!

町から1人あたり5,000円(1,000円券×5枚)の「地域商品券」が世帯主あてに届けられます。物価高騰の生活支援や地域経済の活性化を目的としていますので、ぜひ町内の商店などご利用ください。なお、利用できる商店などは地域商品券に同封されるチラシをご確認ください。

有効期間：令和4年11月15日～令和5年1月15日



決算認定

【認定第1号】

令和3年度白子町一般会計歳入歳出決算認定について

【認定第2号】

令和3年度白子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

【認定第3号】

令和3年度白子町後期高齢者事業特別会計歳入歳出決算認定について

【認定第4号】

令和3年度白子町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

【認定第5号】

令和3年度白子町休養施設事業特別会計歳入歳出決算認定について

【認定第6号】

令和3年度白子町ガス事業特別会計歳入歳出決算認定及び剰余金の処分について

決算審査特別委員会を設置

令和3年度白子町一般会計歳入歳出決算及び5事業特別会計歳入歳出決算の審査を行うため、決算審査特別委員会が設置されました。

この委員会是一般会計及び各特別会計決算の審査のための会議を行い、次の定例会に報告書が提出されます。

選任された決算審査特別委員会委員は次のとおりです。

委員長	大多和正夫
副委員長	今井 滋則
委員	市川 隆子
	大多和秀一
	齋藤 鉄也
	大多和正之
	東海林東治

※その他は、広報しらかし10月号をご覧ください。

町議会を傍聴しましょう。

インターネットでも視聴可能です。

次の定例会は12月6日～12日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。TEL33-2169
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。



表紙の紹介

スポーツの秋。
健幸ポイントを推進している白子町。
町内には多くの子どもスポーツクラブがあります。今回紹介するのはミニバスケットボールクラブの様子。
町民の皆様もこの機会に無理のない範囲で体を動かしてみましよう。
なお、少しでも町民の皆様が町議会へ興味を持っていただけるよう、広報委員会では協議しながら「議会だより」を編集しています。
一つの試みとして、今号から表紙の体裁を変えてみました。
皆様の感想をお聞かせください。
感想は議会事務局 (☎ 33-2169) へ。

編集後記



9月19日は「敬老の日」。コロナ禍で、やむなく店を畳んだ団子屋さん。長年、老夫婦が慎ましく営み、何度か串団子を買ったお店は、いつも女将さんが愛嬌を振りまく一方旦那さんは無言で菓子を作り続けていた。シャツタワーに貼られた閉店案内の用紙を見て、胸が熱くなった。
余白に、なじみ客からの感謝の言葉がびっしり書き込まれていた。その一つに「お菓子美味しかった。何度か元氣になったよ」と老夫婦の真心がこもる一品一品は、多くの人に忘れ難い味と多くの思い出を残してくれた。
「人は、同じ景色を見ても、同じ物を食べても、自分より感動したり、嬉しそうだったり、感謝の人は、物事を豊かに感じ取って活ける心の大切さを学んだ。」
生涯青春の心で人生百年を目指し、更なる明日を知る人生の闊歩を築いてまいりましょう。

東海林 東治